


出前講座レポート

平成20年11月20日(木) 晴れ 

大和川河川事務所では、大和川のことを多くの人に知ってもらうために若手職員による「出前講座」を行っています。今日は大阪府松原市立恵我小学校に行ってきました。

出前講座の概要

今回一緒に勉強したのは、松原市立恵我小学校4年生111人の皆さんです。

今回は大和川の概要と治水、付け替え、自浄作用について説明しました。水の汚れを検査するパックテストでは、大和川の水・東除川の水・水道水・水道水+醤油2滴の4種類を実験しました。大和川と東除川の水が想像以上に綺麗かったこと・醤油の水が思ったよりも汚いということに皆驚いていました。

今回のお題

- 【13:50～15:30】 司会 松尾お兄さん
- ①大和川の概要 松尾お兄さん
 - ②付け替え 横山お兄さん
 - ③自浄作用 横山お兄さん
 - ④パックテスト 豊田お兄さん
- 写真・レポート 藤原お姉さん

出前講座の様子

大和川の概要や付け替えを通して授業で勉強したという大和川の歴史を一緒に勉強しました。

川遊びができる綺麗な大和川に戻すには、川の汚れの8割をしめる家庭から出る生活排水を減らす事がとても大切だとみんな理解していました。

質問の時間では「微生物はどれくらい生きるか？子供を産むのか？どこに一番住んでるか？」等の質問が一番多く、子供達の微生物に関する関心の高さを感じもっと勉強していかなければと思いました。「大和川はいつから汚くなったか？なぜ大和川というのか？」などの質問もありました。



チューブに水を入れ直すと検査液が流れてしまい検査結果が上手く出ず、検査をもう一度し直す子が何人かいましたよ～！注意しなくちゃね！



CDSTの声

松原市立恵我小学校の皆さんと楽しく勉強できました。4年生の皆さんは疑問に思った事をどんどん素直に質問してくれました。普段はパックテストになると生き生きし出す子が多いように感じましたが、最初から最後まで元気にお話を聞いてくれ、楽しい出前講座となりました。